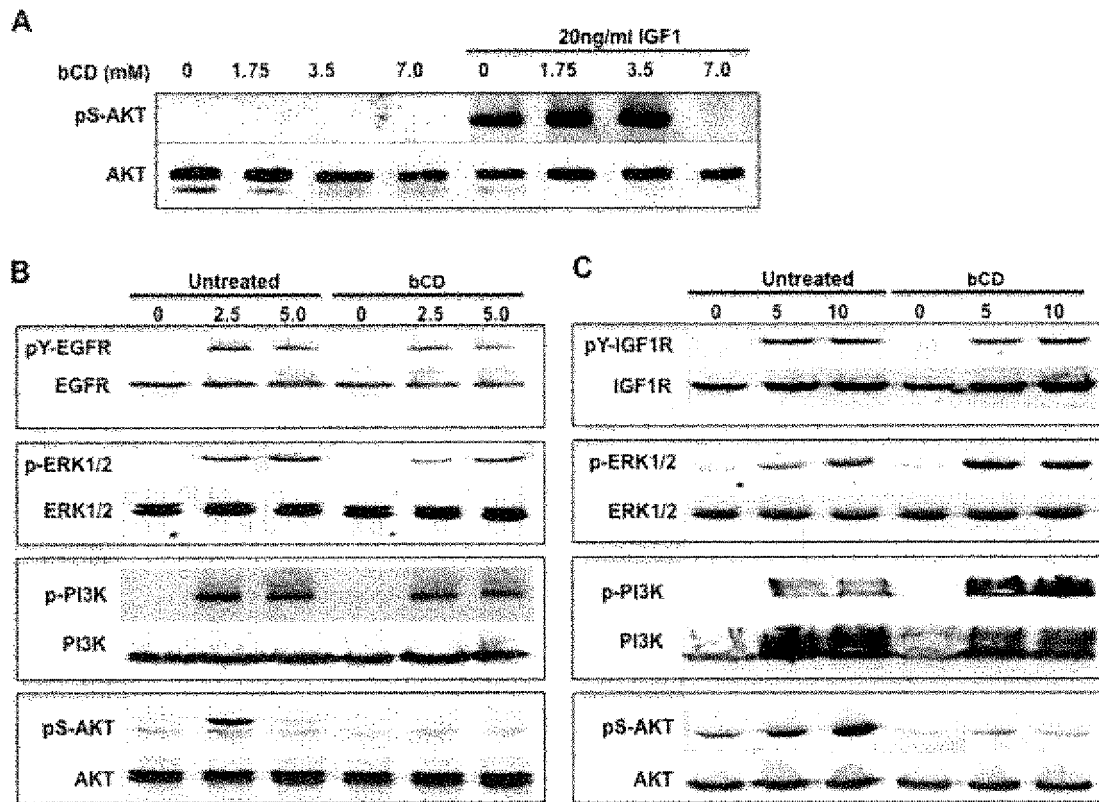
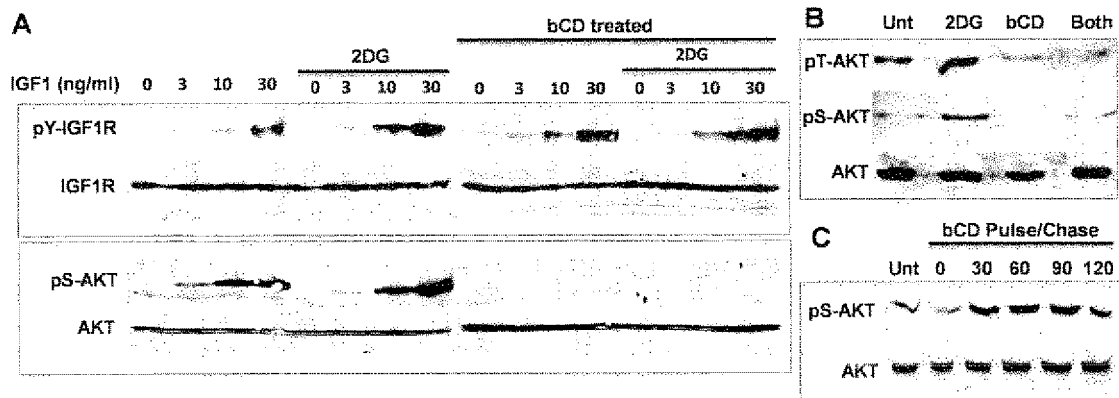
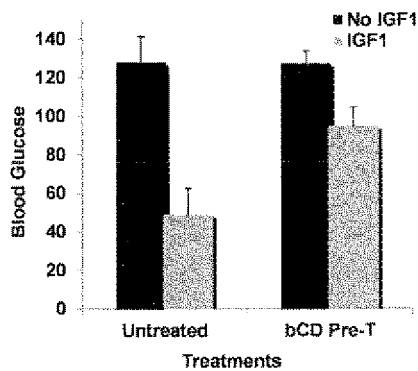
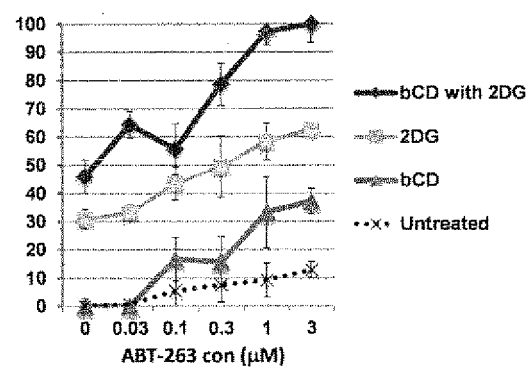


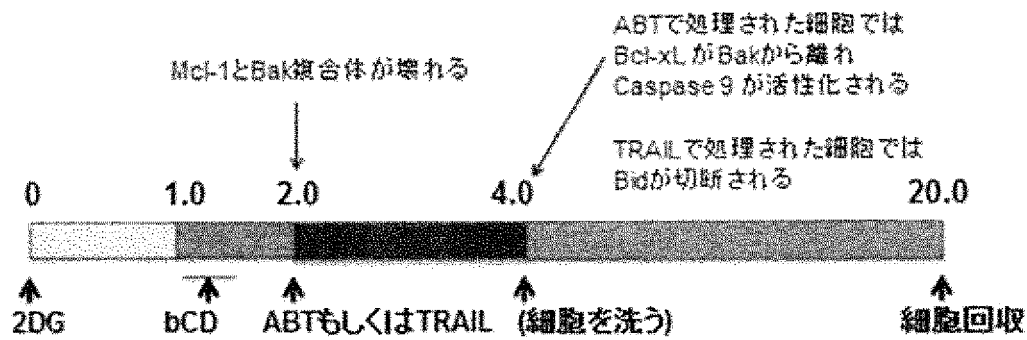
[圖1]



[圖2]

**D** The Effect of bCD on IGF1-ind Hypoglycemia**E** Apoptotic Rates in RCC4

[図3]

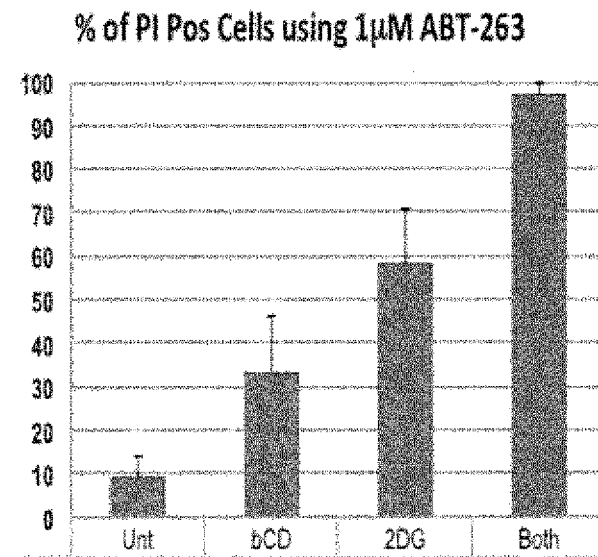
**In vitro**

10 mM 2DG を細胞培養している High Glucose 培地 (25 mM Glucose) に投入  
 スタートから 1-1.5 時間後、10 mM bCD を投入  
 スタートから 2 時間後、1 mM ABT-263 もしくは 10 ng/ml TRAIL を投入、  
 スタートから 4 時間後、細胞を洗い新しい培地に入れ換える。  
 スタートから 20 時間後、細胞を回収し、生きている細胞の数を数える。

**In vivo**

マウスにゾンテを使って 10 mg/kg of glucose and 10 mg/kg of 2-deoxyglucose 口頭から投入  
 スタートから 1.5 時間後、PBS に溶かした 2 mg/kg of HPBCD を同じようにマウスに投入  
 スタートから 2 時間後、10% ethanol, 30% polyethylene glycol & 60% Cremophore に溶かした  
 100 mg/kg of ABT-263 をマウスに注射  
 スタートから 20 時間後 マウスの体重と腫瘍のサイズを測定

[図4]



Supposing that bCD and 2DG work independently,

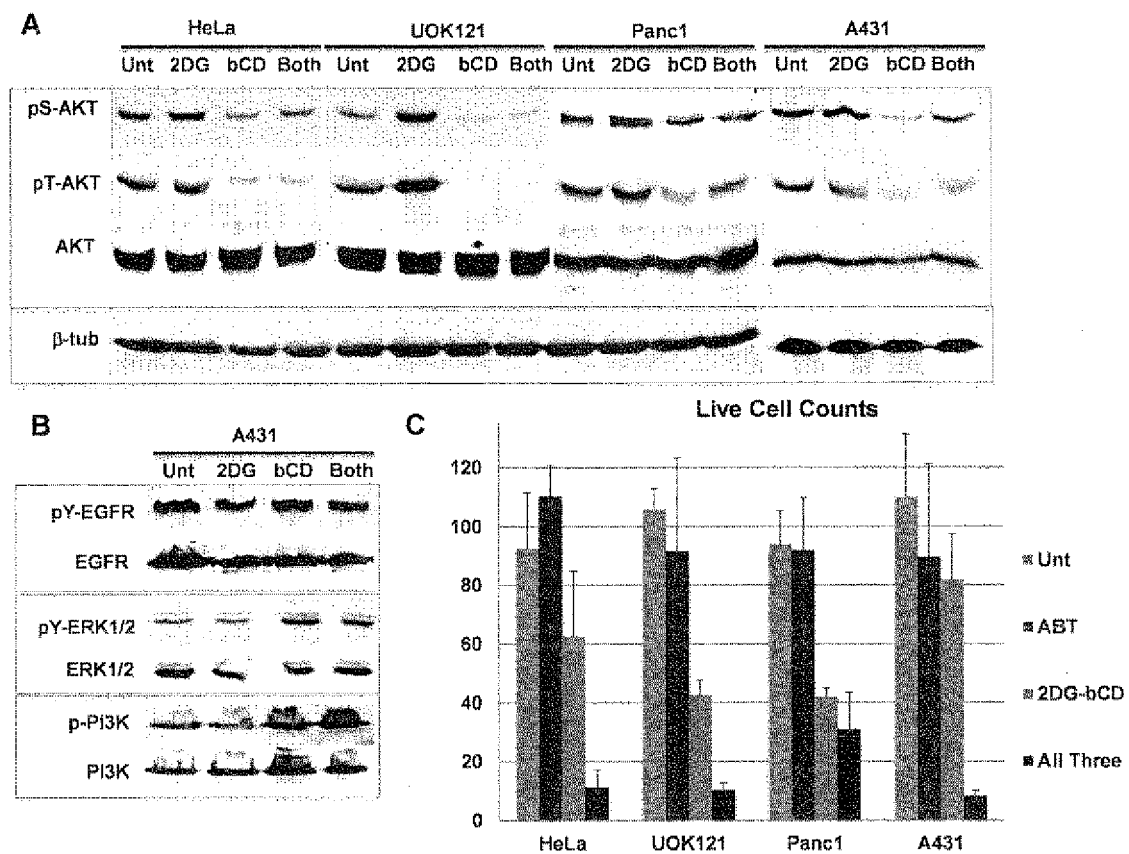
Expected outcome for 2DG-bCD is 72.19327

Observed Value is 97.13564

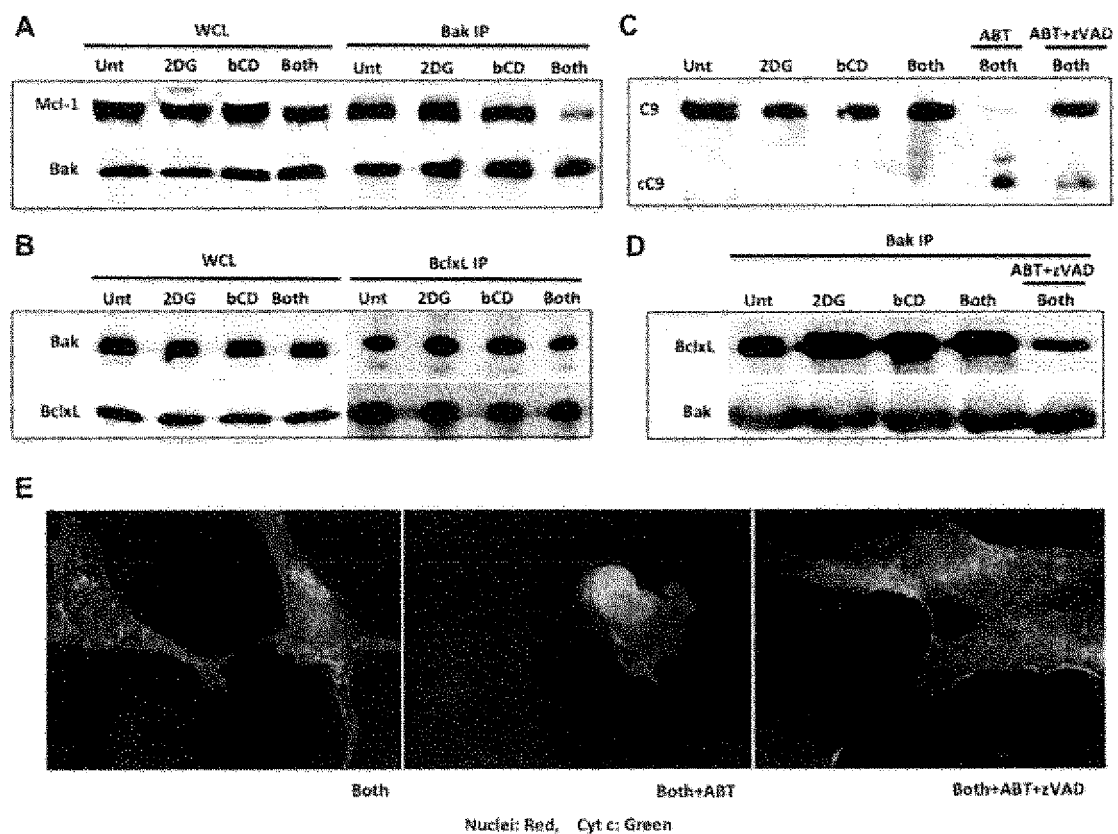
Chi Sq Test :  $P < 0.0001$

Thus bCD and 2DG work synergistically to sensitize cells for ABT-263.

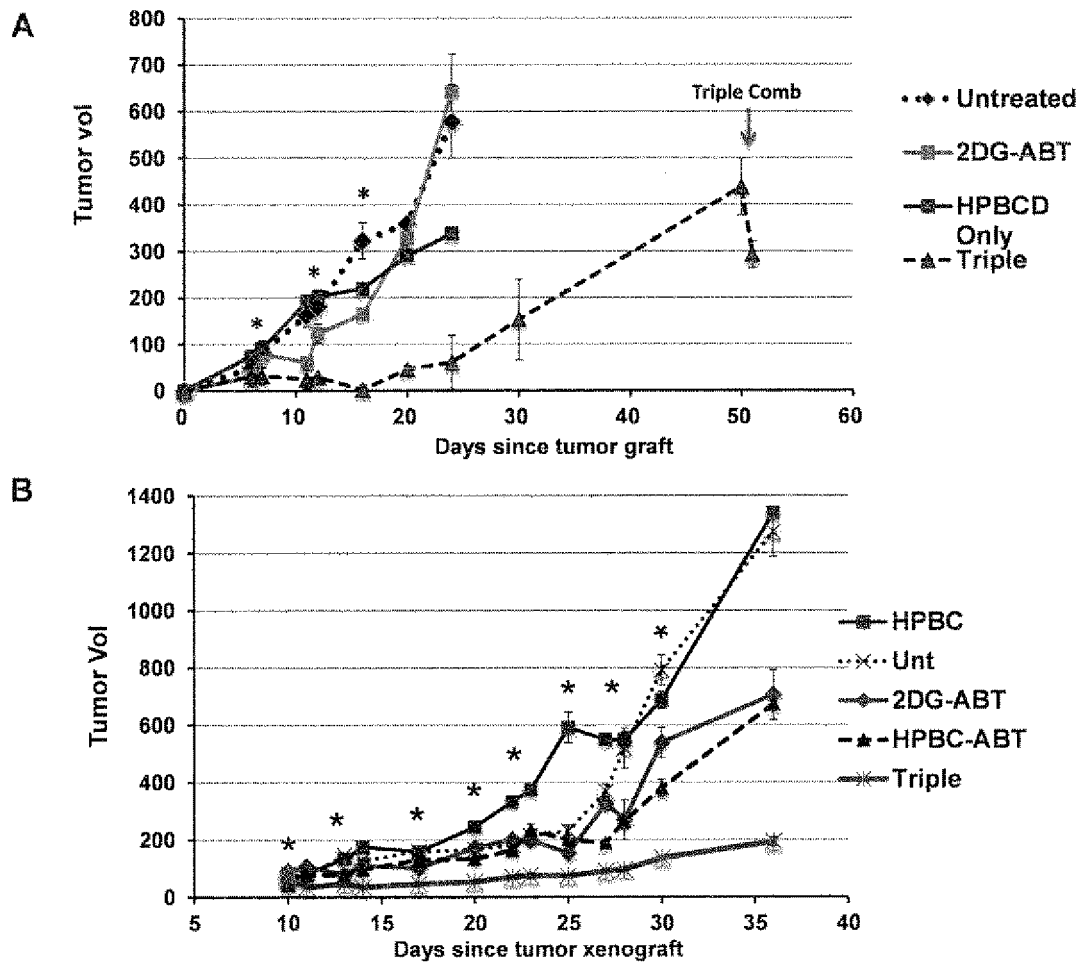
[図5]



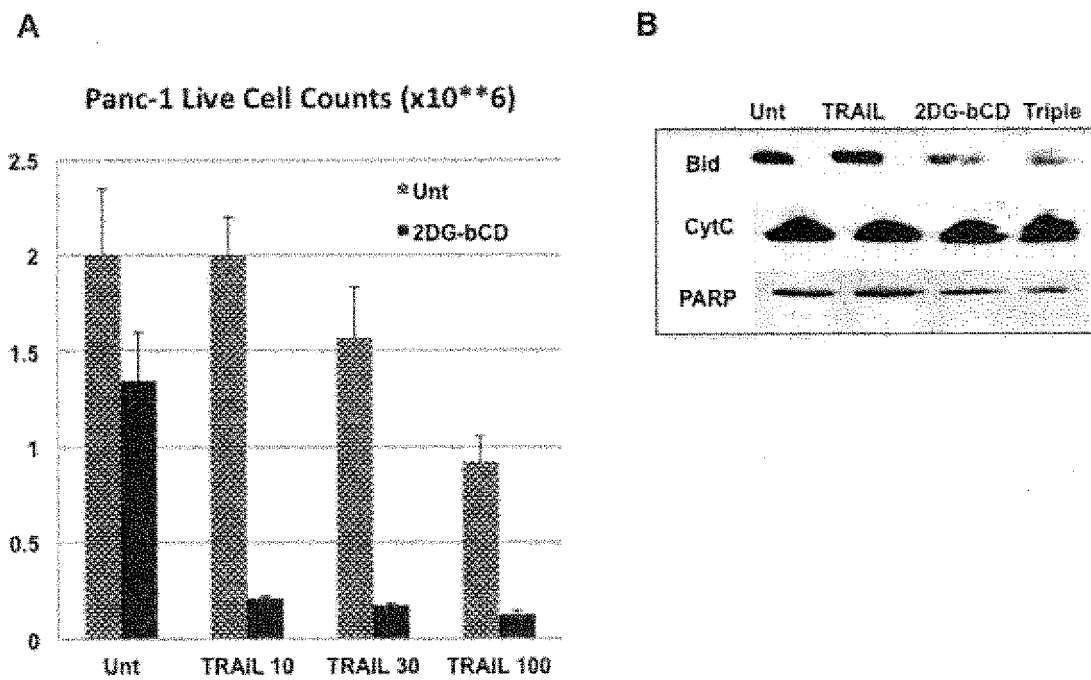
[図6]



[圖7]

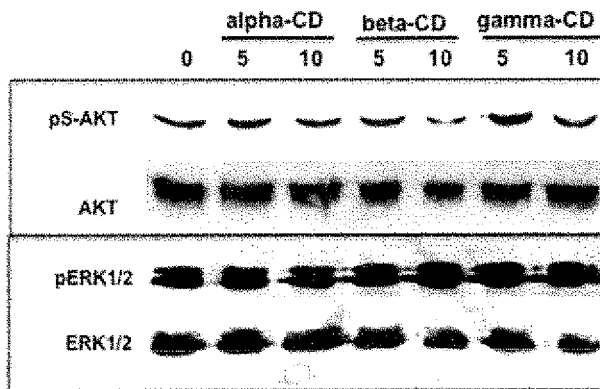


[圖8]



## [図9]

(A) beta-cyclodextrin だけがAKTの活性化をおさえる。



(B) beta-cyclodextrin は 2DG-ABT の効果をたかめる。

